

大山の森だより

2011年7月号

宮島地区パークボランティアの会の皆様のご訪問

6月12日に視察研修で大山を訪問してくださいました。始めに、大山指導自然公園指導員の会のメンバーや自然公園財団、環境省の職員を交えて大山と宮島の現状について意見交換会を行いました。意見交換会の後は、大山僧兵コースを歩きながら実地研修を行い、親交を深めることができました。



大山自然公園指導員の会の設立主旨と活動内容、大山地域について、もう少し詳しく説明して下さい。



野鳥を観察しています。ホオジロやイワツバメが見えます。右上には大山北壁がはっきりと見えています。



阿弥陀堂の歴史と阿弥陀三尊について説明しています。



氷室跡地について、イヌシデとクマシデの違いも説明しました。

さあ、あともう少しで大山寺です。

大山元谷での外来種除去作業

元谷は特別保護地区なので、すべての動植物を採取することは禁止されています。近年増え続ける外来種(主にブタナ、マツヨイグサ、セイヨウタンポポ)を駆除するために、環境所の許可抜き取り作業をしています。許可証を携行し腕章をつけておりますのでご協力・ご理解をお願いいたします。



作業前

ブタナの咲き誇る元谷



作業後

作業後の様子






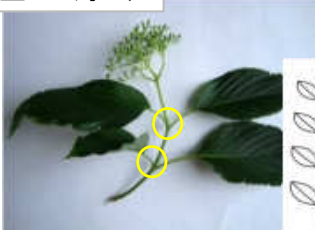




作業中

作業中の様子

植物の見分け方、覚え方

花の咲く時期は違うのですが、ミズキとクマノミズキの花はよく似ていて区別しにくいですね。今回は、その見分け方のポイントを紹介します。葉の付きかたを覚えれば簡単に見分けがつくようになります。

ミズキ	花の形は非常によく似ています		クマノミズキ
			
花の咲く時期: 5~6月			花の咲く時期: 6~7月 (ミズキの花よりほぼ1か月遅くに咲きます)
葉のつきかた(互生と対生)			
互生して葉がつく			対生に葉がつく
<p>互生とは 茎の1節(両側)に 1枚ずつ葉が交互に つくことを言います</p>			<p>対生とは 茎の1節に2枚の 葉が対になって つくことを言います</p>
互生			対生

この時期はショウマと名前がつく植物群によく出会えます。ショウマ類は見分けが付きにくいですが、アカショウマとヤマブキショウマについて、葉の付き方、葉の形、花の形などの違いについて紹介します。

アカショウマ(ユキノシタ科)	ヤマブキショウマ(バラ科)
<p>花が終わった後の状態</p> 	<p>花が終わった後の状態</p> 
子房は2個	子房は3個
<p>花のつきかた・子房の数</p> 	
<ul style="list-style-type: none"> ・花序(花の配列状態)は広い円錐形であまり分枝しない ・雄しべの花柱は2個 	<ul style="list-style-type: none"> ・雌雄異株(雌雄が株ごとに完全に分かれています) ・雄花は円錐状でよく分枝し派手 ・雌花はあまり分枝せず地味 ・雌しべの花柱は3個
<p>花柱…雌しべの一部で、柱頭と子房との間の円柱状の部分 子房…雄しべの下部の膨らんだ部分</p>	
葉のつきかた	
<p>かい しゅつふくよう 3回3出複葉</p>	<p>かい しゅつふくよう 2回3出複葉</p>
<p>小葉の脈はだいたい 10本以下のものが多い</p> 	<p>小葉には平行脈が多数 ある(10本以上)</p> 
<p>複葉…もともと一枚だった葉っぱが 部分ごとに分かれ(離れ)たもの</p>	<p>2回3出複葉…葉柄から3股に伸びた先に3つの小葉がつく 3回3出複葉…2回3出複葉がさらに3股に分かれたもの</p>

6月に出会った(確認した)動植物

○大山と周辺の花たち



コゴメウツギ



フタリシズカ



ギンラン



ササバギンラン



トケンラン



エゾアジサイ



レンゲツツジ



ダイセンクワガタ



コヨウラクツツジ



メギ



コメバツガザクラ



ツガザクラ



ヤマオダマキ



アカモノ



シコクハタザオ



ミヤマハタザオ

○大山と周辺の生き物たち



サカハチチョウ春型



アオジョウカイ



コウダカシロマイマイ



エゾハルゼミ

声や姿を確認できたもの

鳥 アオゲラ、アカゲラ、アカショウビン、イツハメ、オオルリ、カッコウ、カラヒワ、キセキレイ、キビタキ、クロツグミ、ゴジュウカラ、ジュウイチ、シジュウカラ、ツツドリ、トラツグミ、ハシブトガラス、ヒガラ、ヒヨドリ、ホオジロ、ホトトギス、ミソサザイ、ヤマガラ

昆虫 ハルゼミ

7～8月の主な行事

■自然公園財団主催のイベント

川遊び

7月23日(土)、7月30日(土)
時 間 : 午前9時～13時
場 所 : 阿弥陀川(川床周辺)
集 合 : 大山情報館1階
参加費 : 2,000円(昼食代及び保険代) ※ 用意するもの:着替え・替えの靴
募集人数 : 10名(要予約) タオル

内容:

冷たい水に向かってダイビング!
クライミングあり、川底探索あり、
昼食ありの楽しい一日です。

木工教室&自然観察会(環境省米子自然環境事務所共催)

7月31日(日)
時 間 : 午後13時30分～16時
場 所 : 大山情報館、大山寺地区周辺
集 合 : 大山情報館1階
参加費 : 500円(保険代)
募集人数 : 15名(要予約)

内容:

バードコールやキーホルダー
など木工小物を作ります。
環境省アクティブレジャー
による楽しい自然解説もあります。

キャンプと星空観察会

8月19日(金)10時～20日(土)12時
場 所 : 豪円山キャンプ場
集 合 : 豪円山キャンプ場管理棟
参加費 : 子ども1,000円、大人2,000円 ※ テント・寝具・食材は主催者側で
募集人数 : 5家族(要予約) 用意致します。(夕方16時からの参加も可能)

内容:

導入型キャンプ体験、星空観察、
昆虫・植物観察、木工体験など

■大山周辺のイベント情報 [問合せ先:大山町観光案内所(電話:0859-52-2502)]

阿弥陀堂御開帳(毎月18日) 7月18日(月)・8月18日(木)

大山寺内で現存する最古の建造物で、堂内には1131年作(仏師 良円)の阿弥陀如来像(国指定重要文化財)が鎮座しています。

古式祭(神水汲取神事) 7月14日(木)・7月15日(金)

14日から15日にかけての深夜、神官が先達や信者と共に大山の頂上近くにある石室に登り、日の出と共に頂上の池で御神水と御薬草を採り、神前にお供えするというお祭りです。

大山寺お盆の大献灯 8月13日(土)～8月15日(月)

大山御幸参道から大山寺山門まで、約2000本のろうそくと絵灯籠に火をともし、お盆の夜を幻想的に彩ります。

自然公園財団 鳥取支部 大山事業地
〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山40-33(大山情報館1階)
TEL:0859-52-2165 FAX:0859-52-2371
URL: <http://www.bes.or.jp/daisen/>